

令和3年度 国立大洲青少年交流の家 教育事業
～ サバイバルキャンプ ～ <開催要項 >

1.ねらい 近年日本各地で大規模災害が発生する頻度が高くなっており、防災力向上は喫緊の課題となっていることから、危機回避に必要な知識や技術等を身に付けるとともに、防災や減災への意識を高める。

2.主催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立大洲青少年交流の家

3.後援 大洲市教育委員会

4.期 日 令和3年11月27日(土)～11月28日(日)

5.場 所 国立大洲青少年交流の家

6.対 象 小学6年生20名とその保護者(保護者は講話のみ参加となります)

7.講 師 愛媛大学社会連携推進機構防災情報研究センター副所長 二神 透 氏

8.必要経費 1,890円 受付時に集金

【単位：円】		子供
夕 食	:	660
朝 食	:	420
防災クッキング	:	590
保 険 代	:	211
雑 費	:	9

9.日 程

1日目	13:30 受付開始	2日目	6:30 起床
	14:00 開講式		7:25 検温
	14:30 講話「防災って何だろう？」		7:30 朝食・掃除・後片付け
	16:00 「寝床・簡易ランタン作り」		8:40 退所点検
	18:00 夕食・検温		9:00 「火起こし体験」
	19:00 入浴		10:00 「防災クッキング」
	20:00 暗闇体験		13:00 アンケート解散
	21:00 就寝準備		
	22:00 就寝		

10. 内容

- 「防災ってなんだろう？」防災に関する知識を高め、防災について考えます。(講話のみ保護者参加)
 - 「寝床・簡易ランタン作り」寝袋、銀マット等武道館で寝る場所を自分で作り、簡易ランタンを作ります。20:00以降は電気がつかない想定で実施します。
 - 「暗闇体験」暗闇での歩行や移動体験を行います。
 - 「火起こし体験」マッチ、ライター、メタルマッチ等の道具を使用し火起こしを行います。
 - 「防災クッキング」ポリ袋を使った炊飯(レトルトカレー)と蒸しパン作りに挑戦します。水が出ない想定で実施します。
- 各グループ(4人)で薪をキャンプセンター周辺で集め、限られた水(4L)で調理、飲水、後片付けを行います。

11. 持ち物

防寒対策(就寝用、活動用)、懐中電灯等、軍手、マスク(2枚)、タオル、常備薬、宿泊に必要な日用品(洗面用具等)など

12. 申込方法

交流の家ホームページの申込フォームからお申込みください。 <https://ozu.niye.go.jp/>

【保護者】 氏名・ふりがな 続柄 郵便番号 住所 電話番号 メールアドレス

個人情報に関する承諾の有無

【児童】 氏名・ふりがな 所属校 性別 生年月日 アレルギーの有無

【連絡欄】 特記事項等がございましたら、ご記入ください。

【申込期間】 令和3年11月12日(金)9:00~11月17日(水)17:00まで

申込みの受付が完了しますと、のメールアドレス宛てに「受付完了」の自動返信メールが届きます。自動返信メールが確実に受信できるよう、**を正確に入力してください。**また、**ozukikaku@niye.go.jpからのメールを受信できるように設定**しておいてください。

自動返信メールが届かない場合は、0893-24-5176まで、お問い合わせください。

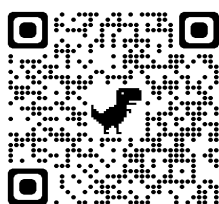
申込期間内に電話連絡がない場合は申込無効となりますので、ご注意ください。

13. その他

- 申込後、参加できない事情が生じた場合は速やかにご連絡ください。11月25日(木)の午前10時以降のキャンセルは、キャンセル料をいただきます。キャンセル料の支払い方法については対象となる方にお伝えします。
- 宿泊は武道館、武道場にて寝袋、銀マットを使って就寝します。【要防寒対策】
- 応募者多数の場合は抽選で参加者を決定し、結果を11月19日(金)までにメールで連絡します。その後、参加いただける方に、詳細な日程や準備物等をメールでお知らせします。

【注】新型コロナウイルス感染症拡大の状況によって中止する場合があります。

~不明な点やご相談がございましたら、交流の家までご連絡ください~



【交流の家HP:QRコード】

〒795-0001 愛媛県大洲市北只1086

「国立大洲青少年交流の家」

T E L : 0 8 9 3 - 2 4 - 5 1 7 6

F A X : 0 8 9 3 - 2 4 - 2 9 0 9

M A I L : ozukikaku@niye.go.jp

独立行政法人国立青少年教育振興機構
国立大洲青少年交流の家「サバイバルキャンプ」

担当 倉松・田村